区分	臨床・専門分野	授業科目名	臨床病理学総論	単位数	1
対象学年	2年生	開講時期	前期 ・ (後期) ・ 通年	講義形態	(講義) 実習
担当教員名	南　惣一郎	実務経験	(有) 無	実務経験内容	昭和56年5月26日臨床検査技師免許取得、昭和56年4月1日から現国立大学法人長崎大学病院検査部へ勤務している。この間、臨床化学検査、血液凝固検査、微生物検査、輸血検査、遺伝子検査に従事した。同時に医学部学生ポリクリ指導、研修医指導、薬学部学生実習指導、糖尿病療養士指導、栄養学科学生指導、臨床検査技師臨地実習指導等も行なった。

授業の目的・目標

①疾患の成因、病態像、特徴的症状について学び、疾患に関する総合的知識を深める。
②各疾患の診断・治療・予後判定に必要な臨床検査の知識を習得し、臨床検査の意義と重要性を理解する。

成績評価の方法

定期試験

授業の概要・授業方針

テキストに沿って、各章ごとに捕捉説明を加えながら講義を進める。
授業ごとに振り返りを行うことで理解を深める。

テキスト・参考資料等

臨床検査学講座
病態学／臨床検査学総論（医歯薬出版）

授業計画	講師
1. 第11章　神経・運動器疾患　その1	南　惣一郎
2. 第11章　神経・運動器疾患　その2	南　惣一郎
3. 第12章　アレルギー性疾患、膠原病、免疫不全　その1	南　惣一郎
4. 第12章　アレルギー性疾患、膠原病、免疫不全　その2	南　惣一郎
5. 第13章　代謝・栄養障害　その1	南　惣一郎
6. 第13章　代謝・栄養障害　その2	南　惣一郎
7. 第13章　代謝・栄養障害　その3	南　惣一郎
8. 第14章　感覚器疾患　　第15章　中毒	南　惣一郎
9. 第16章　染色体・遺伝子異常症　　第17章　皮膚疾患　　第18章　乳腺疾患	南　惣一郎
10. 第19章　臨床診断学総論　その1	南　惣一郎
11. 第19章　臨床診断学総論　その2　　実際の症例を考えてみよう　ミニRCPC	南　惣一郎
12. 国家試験過去問を解いてみよう	南　惣一郎
13. 第11章～13章の復習	南　惣一郎
14. 第14章～19章の復習	南　惣一郎
15. 後期のまとめ	南　惣一郎